



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月4日

上場会社名 株式会社アルテ サロン ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2406 URL <http://www.arte-hd.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 目黒 泉
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 坂口 満春 TEL 045-663-6123
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	3,301	△0.8	81	△58.6	96	△55.4	5	△79.8
25年12月期第2四半期	3,329	2.1	196	△19.0	216	△10.6	29	△56.3

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 5百万円(△80.2%) 25年12月期第2四半期 29百万円(△56.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	1.19	—
25年12月期第2四半期	5.75	5.74

(注) 当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いました。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」、「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	6,300	2,185	34.7
25年12月期	6,678	2,229	33.4

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 2,185百万円 25年12月期 2,229百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いました。このため、平成25年12月期の期末配当金につきましては、株式分割前の数値で算定しておりますが、平成26年12月期(予想)の期末配当金につきましては、株式分割後の数値で算定しております。

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,920	0.8	280	△34.3	300	△36.0	80	△59.8	15.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期2Q	5,644,000株	25年12月期	5,644,000株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	618,800株	25年12月期	618,800株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期2Q	5,025,200株	25年12月期2Q	5,144,078株

(注) 当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いました。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成26年8月11日(月)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年1月1日～平成26年6月30日)におけるわが国経済は、政府による積極的な経済政策により緩やかな回復基調で推移いたしました。

美容業界におきましては、消費税増税前の駆け込み需要等があったことから一時的な消費支出の回復傾向が見られましたが、消費税増税後の反動減からの回復が遅れ、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、当第2四半期連結累計期間におきましても、ハイクオリティ・ハイセンスなサービスを値ごろ感・納得感のある料金で提供し、地域のおお客様にご支持いただけるサロンを展開することを経営の基本方針として顧客満足度の高いサービスの提供に取り組んでまいりましたが、消費税増税後の反動減などにより、当第2四半期連結累計期間における株式会社アッシュ及び株式会社ニューヨーク・ニューヨークにおける既存店売上高が前年同四半期比で95.7%となるなど厳しい状況で推移いたしました。

また、コスト面では、店舗労務費、広告宣伝費、新基幹システム本格稼働に伴う減価償却費が前期より増加いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループチェーンの全店売上高合計は、8,138百万円(前年同四半期比98.5%)となりました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの店舗数は、266店舗(株式会社アッシュ「以下、A s h」112店舗、株式会社ニューヨーク・ニューヨーク「以下、N Y N Y」31店舗、株式会社スタイルデザイナー「以下、S D」121店舗、株式会社AMG 2店舗(注))となり、グループにおけるF C店舗数は、224店舗(A s h 95店舗、N Y N Y 18店舗、S D 111店舗)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は3,301百万円(前年同四半期比99.2%)、営業利益は81百万円(同41.4%)、経常利益は96百万円(同44.6%)、四半期純利益は5百万円(同20.2%)となりました。

(注) 平成26年8月1日付で株式会社アッシュと合併し、株式会社AMGは消滅しております。

なお、株式会社AMG 2店舗につきましては、株式会社アッシュの直営店舗としております。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析(資産、負債及び純資産の状況)

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、360百万円減少して2,186百万円となりました。

これは主として、現金及び預金の減少302百万円、立替金(四半期連結貸借対照表上は、流動資産「その他」で表示)の減少74百万円によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、16百万円減少して4,113百万円となりました。

これは主として、のれんの減少46百万円、敷金及び保証金の増加24百万円によるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて、377百万円減少して6,300百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、243百万円減少して2,238百万円となりました。

これは主として、未払金の減少182百万円、未払法人税等の減少38百万円によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて、90百万円減少して1,876百万円となりました。

これは主として、長期借入金の減少83百万円によるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて333百万円減少して4,115百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて、44百万円減少して2,185百万円となりました。

これは主として、配当金50百万円を実施したこと等による利益剰余金の減少44百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の33.4%から34.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」)は、前連結会計年度末に比べ302百万円減少し、957百万円となりましたが、主な要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は80百万円(前年同四半期は104百万円の収入)となりました。

これは主として、税金等調整前四半期純利益41百万円、減価償却費241百万円、立替金の減少74百万円、未払金の減少286百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は236百万円(前年同四半期は452百万円の支出)となりました。

これは主として、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出152百万円、敷金及び保証金の差入による支出50百万円、販売システム(美容室向け)変更等に伴う無形固定資産の取得による支出21百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は145百万円(前年同四半期は155百万円の支出)となりました。

これは主として、設備投資資金として調達したことに伴う長期借入れによる収入300百万円、返済進展に伴う長期借入金の返済による支出393百万円、配当金の支払額50百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年2月7日に公表いたしました第2四半期連結累計期間(平成26年1月1日～平成26年6月30日)及び通期(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては平成26年8月1日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,259,911	957,790
売掛金	430,811	459,539
商品	71,600	62,347
貯蔵品	25,638	28,205
その他	763,426	683,392
貸倒引当金	△3,952	△4,420
流動資産合計	2,547,436	2,186,855
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,997,725	5,143,663
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,424,838	△3,570,838
建物(純額)	1,572,887	1,572,825
車両運搬具	12,615	12,615
減価償却累計額	△8,094	△9,043
車両運搬具(純額)	4,521	3,572
工具、器具及び備品	882,260	949,892
減価償却累計額及び減損損失累計額	△690,520	△739,800
工具、器具及び備品(純額)	191,740	210,092
土地	134,200	134,200
リース資産	3,486	3,486
減価償却累計額	△1,535	△1,784
リース資産(純額)	1,950	1,701
建設仮勘定	23,050	—
有形固定資産合計	1,928,350	1,922,392
無形固定資産		
のれん	274,101	228,083
その他	163,864	163,883
無形固定資産合計	437,966	391,966
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,451,335	1,475,991
その他	340,705	353,957
貸倒引当金	△27,648	△30,484
投資その他の資産合計	1,764,393	1,799,464
固定資産合計	4,130,710	4,113,823
資産合計	6,678,147	6,300,679

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	101,609	66,950
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	752,024	741,824
未払金	1,309,051	1,127,015
未払法人税等	86,739	48,390
資産除去債務	3,357	1,147
その他	128,830	153,195
流動負債合計	2,481,613	2,238,523
固定負債		
長期借入金	1,607,214	1,523,569
退職給付引当金	54,399	54,731
資産除去債務	8,711	13,285
その他	296,473	285,198
固定負債合計	1,966,797	1,876,785
負債合計	4,448,411	4,115,308
純資産の部		
株主資本		
資本金	324,360	324,360
資本剰余金	860,292	860,292
利益剰余金	1,299,747	1,255,473
自己株式	△254,812	△254,812
株主資本合計	2,229,586	2,185,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	149	57
その他の包括利益累計額合計	149	57
純資産合計	2,229,736	2,185,370
負債純資産合計	6,678,147	6,300,679

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	3,329,679	3,301,996
売上原価	2,335,481	2,382,180
売上総利益	994,197	919,816
販売費及び一般管理費	797,778	838,428
営業利益	196,419	81,387
営業外収益		
受取利息	1,205	1,252
受取手数料	5,322	8,923
期限到来チケット精算収入	16,718	9,890
その他	17,085	12,859
営業外収益合計	40,331	32,926
営業外費用		
支払利息	13,086	10,165
その他	6,898	7,454
営業外費用合計	19,985	17,620
経常利益	216,766	96,693
特別利益		
固定資産売却益	672	45
棚卸資産受贈益	5,652	—
F C 契約解約益	—	10,419
特別利益合計	6,324	10,465
特別損失		
固定資産除却損	5,377	5,450
店舗閉鎖損失	27,241	36,957
減損損失	41,793	22,763
F C 契約解約損	52,895	—
特別損失合計	127,308	65,170
税金等調整前四半期純利益	95,782	41,988
法人税、住民税及び事業税	81,347	50,836
法人税等調整額	△15,146	△14,826
法人税等合計	66,201	36,009
少数株主損益調整前四半期純利益	29,580	5,978
四半期純利益	29,580	5,978

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	29,580	5,978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	144	△92
その他の包括利益合計	144	△92
四半期包括利益	29,724	5,886
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,724	5,886

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	95,782	41,988
減価償却費	230,133	241,585
減損損失	41,793	22,763
のれん償却額	42,099	45,201
その他の償却額	2,446	3,795
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8,736	3,304
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,569	332
受取利息及び受取配当金	△1,242	△1,292
支払利息	13,086	10,165
為替差損益 (△は益)	△1,739	240
有形固定資産売却損益 (△は益)	△672	△45
有形固定資産除却損	5,377	5,450
店舗閉鎖損失	6,878	10,377
原状回復費	8,710	24,728
F C 契約解約損益 (△は益)	43,797	△12,995
棚卸資産受贈益	△5,652	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	918	968
売上債権の増減額 (△は増加)	△95,587	△28,727
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△12,134	6,685
立替金の増減額 (△は増加)	115,445	74,229
その他の資産の増減額 (△は増加)	41,262	41,051
仕入債務の増減額 (△は減少)	△12,259	△34,658
未払金の増減額 (△は減少)	△273,656	△286,214
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△12,411	15,870
その他の負債の増減額 (△は減少)	23,020	△6,987
小計	252,230	177,815
利息及び配当金の受取額	1,160	1,322
利息の支払額	△12,596	△9,913
法人税等の支払額	△136,764	△89,185
営業活動によるキャッシュ・フロー	104,030	80,040

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△286,504	△152,195
有形固定資産の売却による収入	7,261	700
無形固定資産の取得による支出	△63,978	△21,727
投資有価証券の取得による支出	△69	△70
非連結子会社株式の取得による支出	△21,825	△6,200
のれんの取得による支出	△42,500	—
貸付けによる支出	△26,280	△29,000
貸付金の回収による収入	10,523	15,321
保険積立金の積立による支出	△4,029	△4,029
敷金及び保証金の差入による支出	△37,192	△50,793
敷金及び保証金の回収による収入	11,339	16,823
預り保証金の返還による支出	△8,059	△15,103
預り保証金の受入による収入	8,349	9,480
投資活動によるキャッシュ・フロー	△452,965	△236,794
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△353,900	△393,845
長期借入れによる収入	300,000	300,000
社債の償還による支出	△40,000	—
自己株式の取得による支出	△60,682	—
自己株式の売却による収入	3,610	—
配当金の支払額	△52,113	△50,008
割賦債務の返済による支出	△2,432	△1,216
リース債務の返済による支出	△261	△261
財務活動によるキャッシュ・フロー	△155,779	△145,331
現金及び現金同等物に係る換算差額	31	△36
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△504,683	△302,121
現金及び現金同等物の期首残高	1,598,034	1,259,911
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,093,351	957,790

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。